

特集 少年詩・童謡へのいざない

だれでも詩を読んだことはある。
むしように読みたくなることもある。
詩を書いた経験をもつ人も多いはず。
それなのになぜか詩は、良くも悪くも特別視されることが多く、
マイナーな存在に甘んじてきた。
もっと気軽に多様な詩に親しみ、楽しみ、批評してもらいたい。
読者なくして詩の発展はあり得ないのだから。